断言しよう、人生は変えられるものだ

ジョン・キム　　サンマーク出版

本著は、いい人生を過ごす為に持っておくべき“8つの力”です。自分の人生は自分自身で拓き、守り抜く決意で頂上を目指していただきたいものです。
二度とない大事な自分の人生に於いて自分自身が目指すゴールを明らかに理解できていますか・・・私の理想は常に穏やかで自己成長し続けられることです。

“感情力”悪意にも1%の真実が隠されていて感謝の言葉と受け止める。虐められている人を助けないのは自己を正当化していて長期的には悪意となり得る。成功者は誰より心配性、46時中情報処理で人生のカーナビを進化させている。

“解釈力”知識を増やしていくと知性や知恵となり、一方では自分は如何に物事を知らないかハッキリする。自分の中の暴走を躾ける事は難しく、時間をかけて自分の中に飴と鞭を持ち暴走を抑える、本当に苦しい時は周囲が見えなくなる。自然は慰めの天才だ、自然の力を借り、母なる大地に感謝しよう。

“感受力”人の命は死ぬ迄の借り物・満足しながら最後は返却、人生は長さではなく深さ、今の瞬間を大切に、決めつけず、将来に種を撒き・水を撒く。
人間は感情的な動物で感情9割、理性1割で動く、感情の乱れの恐ろしさは英国BBC放送で中国の死刑執行直前の人にインタビュー、いかにも極悪人と云う人は殆どいなかった、僅かなひと時の感情の乱れで人生を破滅させていた。
敵の中から自分が学べるものを探す冷静さを持つ事の大切さ、対話が持つ価値を深く理解する事、張り合わない、包み込む位の感覚が必要。

“対話力”聞く事に8割かけ全身で聴き、2割話す、内容と相手は慎重に選ぶ。

“人脈力”仕事上の人脈は感動を与える事、伝わったか否かが大切（親子間も）
私的交流は厳選して人脈は成長と愛情の為、一生で付き合える人は限られる。

“時間力”お金は稼げても時間は稼げない、成長や愛情・感謝を抱ける理想の大切な時間には8割かけ、他は止める・捨てる・断る・離れる勇気を持つ。

“読書力”何を読むかは、どう読むかよりはるかに大事、書き手の魂と対話する感覚で読む。魂を傷つける様な本は読まない。キーワードは古典の岩波文書。

“選択力”今の自分は過去の自分の選択の結果だ、醍醐味は正解を自分で決めることにあるが全責任を取る、その選択は他者の幸せ・社会の幸せに繋がるかだ、背負っている荷を下ろし、体にも脳にも休息を与える、自分の人生は自分で守り抜く意識で人生を確立する決意が人に希望と夢を与えてくれるのだ。

（ おわりに ）

人生の目的は何かと問われたら、自分の精神性を高める事、即ち自分を成長させる事、その努力の過程にこそが、幸せを生み出すことが出来るものだ。